

# ひとり住まい 2人住まい 平屋の家

ひとりでも、ふたりでも。  
暮らしのカタチは、もっと自由でいい。

「ひとり住まい・2人住まいの家」では、  
マイホームの主役は“つくる人”ではなく“住まう人”  
と捉え、多様化するライフスタイルを肯定すること  
から、間取りづくりをはじめました。

「自分らしさ」と「暮らしやすさ」を同時に叶え、  
コンパクトでありながら、視線の抜けや空間のつながり  
によって面積以上の広がりを感じられるよう計画して  
います。

年齢や家族構成の変化にも寄り添い、今の暮らしを  
より豊かに彩る、新たな家づくりの提案です。



HITORI  
FUTARI  
SUMAI

# “多様化する家づくりに応じた”平屋の間取り

～豊かに暮らす66パターンの間取り～

Point  
01

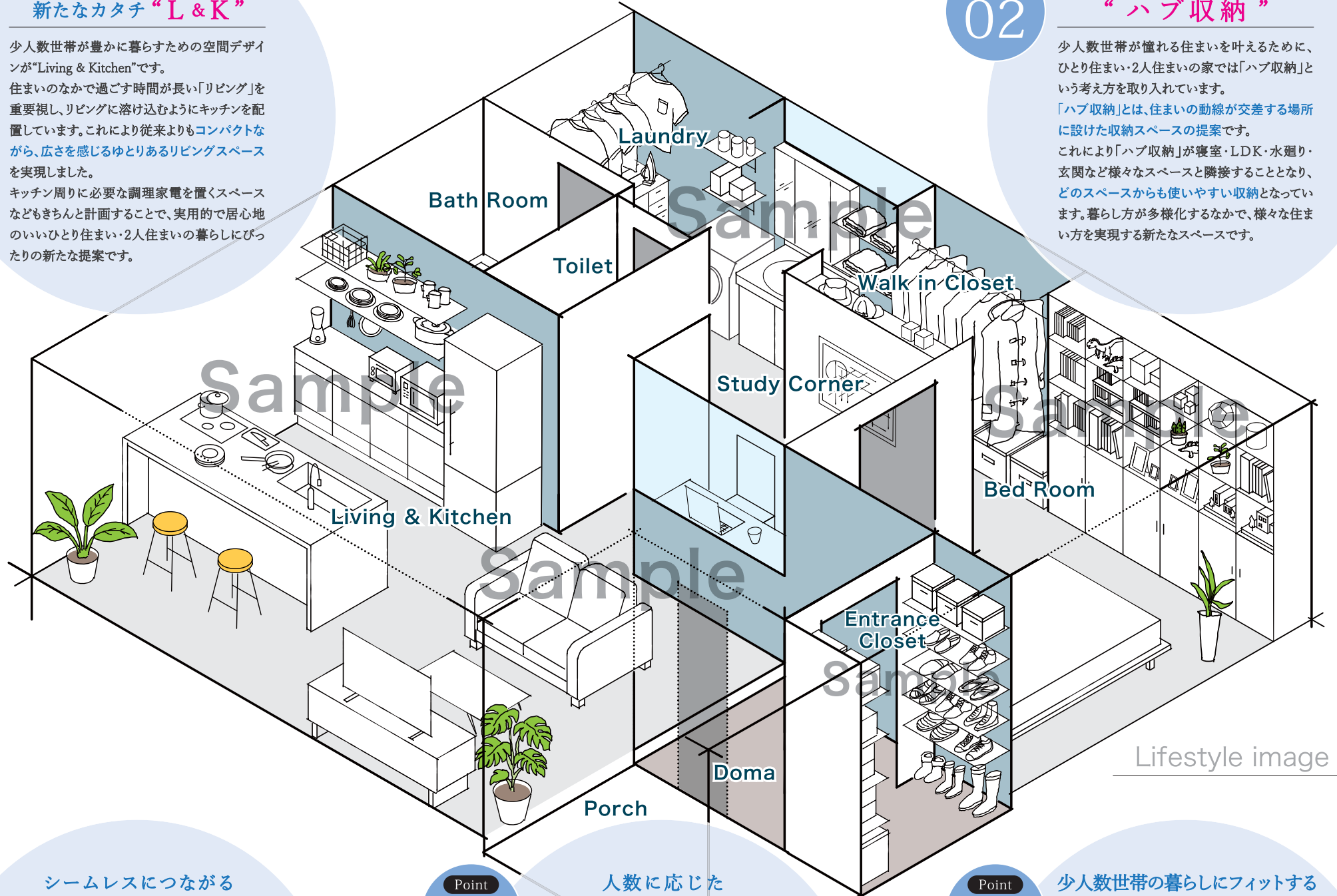
## コンパクトに広がるリビングの 新たなカタチ“L&K”

少人数世帯が豊かに暮らすための空間デザインが“Living & Kitchen”です。  
住まいのなかで過ごす時間が長い「リビング」を  
重要視し、リビングに溶け込むようにキッチン配置  
しています。これにより従来よりもコンパクトな  
がら、広さを感じるゆとりあるリビングスペース  
を実現しました。  
キッチン周りに必要な調理家電を置くスペース  
などもきちんと計画することで、実用的で居心地  
のいいひとり住まい・2人住まいの暮らしにびつ  
たりの新たな提案です。

Point  
02

## 住まい方を広げる “ハブ収納”

少人数世帯が憧れる住まいを叶えるために、  
ひとり住まい・2人住まいの家では「ハブ収納」と  
いう考え方を取り入れています。  
「ハブ収納」とは、住まいの動線が交差する場所  
に設けた収納スペースの提案です。  
これにより「ハブ収納」が寝室・LDK・水廻り・  
玄関など様々なスペースと隣接することとなり、  
どのスペースからも使いやすい収納となってい  
ます。暮らし方が多様化するなかで、様々な住ま  
い方を実現する新たなスペースです。



Point  
03

## シームレスにつながる “空間デザイン”

ひとり住まい・2人住まいの家では、面積以上の  
広さを感じることをコンセプトとし随所にデザイ  
ンの工夫を凝らしています。  
室内窓を設けることで視線を通し、腰壁によつて  
スペースを仕切りながらも天井は繋がりを持つ  
ことで“抜け感”のある空間を提案しています。  
シームレスな空間デザインにより、大空間のよう  
な広がりを感じられる少人数世帯にちょうどいい  
建物サイズを叶えました。

Point  
04

## 人数に応じた “水廻り提案”

水廻りの使い勝手は、ひとり住まい・2人住ま  
いの暮らしの質に関わる重要な要素です。  
たとえば、洗濯家事においては「脱いで・洗って  
・干して・収納して・着替える」までが一か所  
で行える水廻りパターンなど、今のライフスタイル  
にあわせた間取りづくりを行っています。  
また、ひとり暮らし向けとしてセミオープンな水  
廻り空間による使い勝手の良いスペースの提案  
や、ハブ収納と組み合わせた新たな水廻り  
スペースなど、住まう人数に応じた様々なバリエ  
ーションを計画しています。

Point  
05

## 少人数世帯の暮らしにフィットする “寝室”

ひとり住まい・2人住まいの家は、個人のプライ  
ベートスペースとなる“寝室(居室)”において、  
様々なスタイルを提案しています。  
リビングの一部として寝室を使いたい人、きち  
んとプライベートを確保した部屋が欲しい人  
など寝室のパターンはたくさんあります。  
様々なひとり・2人暮らしの生活スタイルを想像  
することで、より多くの理想の暮らし方にフィット  
する寝室の提案をカタチにしました。